

## 平成28年度 学校経営計画

学校名	石川県立金沢伏見高等学校
校長	平 聖 一 郎

### 1 教育目標

誠実、聡明で品位があり、論理的な思考力や創造力を身につけた、社会に貢献できる心豊かな人間の育成をめざす。

### 2 中・長期的目標

#### (1) 学校の現状

- ① 全学年普通科のみの学校となって2年目であるが、学校の特色として対外的にアピールできるものが少ない。
- ② 明るく素直な生徒が多い反面、進路について志を高く保つことができず周囲の状況に左右される生徒がいる。
- ③ 学校行事・生徒会活動・部活動・ボランティア活動等様々な教育活動を通して、生徒が自己肯定感を持ち互いを認めあおうとする気運がある。

#### (2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 基本的な生活習慣・規律ある高校生活を体得し、社会に有為な人材として輩出する。
- ② 授業を基本としながら、家庭学習習慣の定着を図り、基礎学力を伸張する。
- ③ 生徒会活動や部活動、学校内外の体験活動をとおして主体性、協調性、ボランティア精神を育む。
- ④ 生徒一人ひとりの興味・関心・能力・適性に応じた進路指導を行うとともに、より高い目標への挑戦・達成に向けて意識改革を図る。

#### (3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 本校の使命、今後あるべき姿を教職員一同が共有し、各校務分掌が有機的に機能するよう組織的・機動的な学校運営を行う。
- ② プロ集団として十分な教材研究を行う一方、公開授業や授業評価等をとおして不断に授業改善に努める。
- ③ 進路研究を深め、個に応じた指導法の研究・開発を行い、中堅進学校としての地歩を固める。
- ④ 学校の教育活動を保護者・地域・中学校等に積極的に広報し、地域から信頼される学校づくりに努める。

### 3 今年度の重点目標

より高い志を持たせる進路指導を継続するとともに、高校生としてまた将来の社会人として信頼される人間性を育む生活指導を行う。

(1) 校内外からの講師による講演会、ホーム担任等による面談を繰り返すなど、入学後の早い段階から進路についてより高い目標に挑戦する意識づけを行うとともに、保護者への情報提供を充実させる。

(2) 学カスタンダード、シラバスとの整合性をとりながら、授業・補習（業後・土曜日・長期休業中）・朝学習を体系化する。また45分授業に見合った教授内容の精選・方法の再検討を行い、生徒の更なる学力向上を目指す。

(3) 遅刻をしない、挨拶をきちんとするなど規律ある学校生活、規則正しい家庭生活を送り、誠実で品位ある言動ができる生徒を育成する。